

川崎横浜支部合同例会

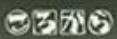
1945←2015

若者から若者への手紙

落合由利子 北川直実 室田元美

戦争が終わって70年。時間の距離をへだてながら
かつて10代20代であったひとと
現在おなじ年齢を生きるひとが、文章をかわしあった。
未来のための読まれるべき一冊。

澤地久枝(作家)



2021年4月17日(土) 16:00~18:00

* 事前に Zoom をインストールし、参加を小川 tr-ogawa@kanagawa-kgs.ac.jp までお知らせ下さい

北川直実さん「戦争の記憶」を次世代へつなぐ

戦後70年に『若者から若者への手紙 1945←2015』(ころから)を出版されて以来、手紙プロジェクトを続けてきた編集者の北川直実さんと、いま戦争体験と向き合う意味を考えます。どう現代の若者が戦争体験に向き合い生きていくのか、いかに非体験世代が継承していく場をつくるのか、どう日本の戦争体験を通じてアジアの人々と向き合うか…。考えるべき問いがさまざまにあります。本会も近年、戦争体験者との間に残された時間に何をすべきか、考えてきました。例会では、手紙プロジェクトに参加した「若者」にも加わっていただき、新たな出会いと化学反応を起こしたいと思います。